

耐火物用コーティング材の開発

株式会社INUI × あいち産業科学技術総合センター産業技術センター

○背景・概要

耐火物の下請け製造加工として創業



○リーマンショックで注文数が激減

認知度を上げて注文を獲得するには、
成果を数字で示した
根拠あるデータが必要に



テクサポネットを活用！

地元にある、あいち産科技センター産業技術
センター常滑窯業試験場に依頼試験をお願い。
→その後、INUIの技術が公設試担当者の目
に留まり、共同研究を行うことに。

○自社オリジナル製品の開発

セラミックファイバーの以下の3つの弱点を解決

(1)加熱による成形体の収縮率大きい

→高温で使用するとセラミックファイバーは
収縮する。そこでコーティング材を塗ることで
加熱収縮を抑制。

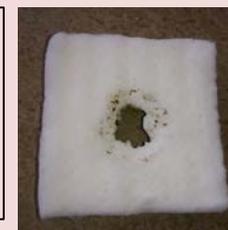
(2)強度が低く、非常に脆い

→熱が多く当たる炉壁などの耐久性を上げることに成功。

(3)腐食性物質に対する耐食性が低い



左：コーティング
あり
右：コーティング
なし
※中央のスケールが
腐食性物質



左：コーティングあり
右：コーティングなし



共同開発製品
reflect
(リフレクト)



株式会社INUI
大野 代表取締役

自ら動き出すことで新たなイノベーションを起こすことができました。
テクサポネットを通じて、0を1に上げる支援を行ってもらった気がします。

INUIのように、依頼試験や技術相談で一步踏み出してみませんか？
企業の皆様からのご相談をお待ちしております。



あいち産業科学
技術総合センター
産業技術センター